

# 衆議院財務金融委員会ニュース

H29.4.25 第193回国会第15号

4月25日(火)、第15回の委員会が開かれました。

## 1 財政及び金融に関する件

- ・麻生財務大臣兼金融担当大臣、越智内閣府副大臣、大塚財務副大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

(参考人) 日本銀行総裁 黒田東彦君

(質疑者及び主な質疑内容)

### 伊藤 渉君(公明)

- ・地域金融機関の将来像や今後の展望について大臣の見解を伺いたい。
- ・地域金融機関は、貸出先に対する事業性評価の能力を高めるための人材育成に注力すべきであると考えているが、政府の見解を伺いたい。
- ・地域金融機関からは、事務負担軽減のため、金融庁の検査と日本銀行の考査を同時に実施してほしいとの要望があるが、政府の見解を伺いたい。

### 古川元久君(民進)

- ・ニューヨークにおける講演(4月19日)での「(消費税率を)上げやすい景気状況になりつつあることは確かだ」という旨の大臣の発言について、その具体的な判断根拠を伺いたい。
- ・昨年6月の「リーマン・ショック前夜」を理由とした消費税率引上げの延期は、結果として判断ミスで予定どおり引き上げるべきだったと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・自民党の特命委員会が提案する「こども保険」について、保育・教育の機会を逸することを長寿・罹患リスクと同視し、社会保険で対処することに疑問を感じる。この問題は、税を財源に対処すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

### 古本伸一郎君(民進)

- ・北朝鮮の弾道ミサイルは、我が国に対しピンポイントで攻撃する能力を有しているのか。

## 2 銀行法等の一部を改正する法律案(内閣提出第38号)

- ・麻生金融担当大臣から提案理由の説明を聴取しました。

- ・平成30年度の税制改正に向けて、個人所得課税における控除の見直しの方向性を教えてほしい。
- ・自動車の任意保険の保険料が所得控除の対象となることは、税の理屈としてありうるのか。

### 宮本岳志君(共産)

- ・適正な対価なくして国の財産を譲渡してはならないとする財政法第9条に基づき、国有地売却を公正公平な姿勢によって対応しているのか伺いたい。
- ・国有地売却の手順として、今後の手続きを書類にして購入希望者に説明するという行為を通常行っているのか伺いたい。
- ・大阪航空局が行った森友学園の地下埋設物の撤去処分費用の見積りについて、将来地下埋設物が新たに出てくるリスクを見込んで、どれだけ価格を下げておくべきかということが判断の基準となっていたのか確認したい。

### 丸山穂高君(維新)

- ・ネットオークション等において現金やチャージ済みのSuicaなどが取引されているが、これらの取引に対する貸金業法等による規制の状況について伺いたい。
- ・2%の「物価安定の目標」の実現時期について、2018年度頃の実現は困難ではないかと思われるが、日銀総裁の認識を伺いたい。
- ・米国を含むTPPの発効は困難であると思われるが、今後の貿易体制に関する日米両国の考え方や今後の見通しについて伺いたい。